

人工呼吸器仕様書

【基本構成】

人工呼吸器に関し、以下の要件を満たすこと。

- ・成人、小児の患者に使用可能な機能を有していること。
- ・換気モードとして P-A/C、P-SIMV、V-A/C、V-SIMV、CPAP、PSV、biLevel、APRV、AVM を有していること。
- ・酸素濃度が 21～100% の範囲内で任意に設定ができること。
- ・吸気パターンで矩形、漸減、漸減 50 を選択できること。
- ・吸気トリガーは圧で 0.1～15mbar、フローで 0.1～20L/min 以上で設定ができること。
- ・1 回換気量は成人で 250～2500ml、小児で 40～500ml 以上の範囲で設定ができること。
- ・呼吸回数は成人で 1～50bpm、小児で 1～100bpm 以上の範囲で任意に設定ができること。
- ・吸気時間は成人、小児で 0.1～10 秒以上の範囲で任意に設定ができること。
- ・I:E 比は成人、小児で 1：599～49：1 以上であること。
- ・CPAP は成人、小児で 4～30mbar 以上の範囲で任意に設定ができること。
- ・PEEP は成人で 0～40mbar、小児で 0～30mbar 以上の範囲で任意に設定ができること。
- ・ライズタイム、呼気トリガー、リーク補正は自動コントロールできること。
- ・すべての換気モードにおいて Backup 換気を有効にすることができること。
- ・最大流量は 260L/min、リーク補正は 100L/min 以上であること。
- ・酸素配管さえあれば場所も選ばず使用できること。
- ・差圧式の口元フローセンサで患者のフローや換気量の実測が可能であること。
- ・本体重量は 9.1 kg で本体寸法が幅 35×高さ 22×奥行 33 cm 以下であること。
- ・バッテリー駆動時間は最大 4 時間であること。
- ・内蔵バッテリーにはリチウムイオンを使用していること。
- ・定格電源は AC100、50/60Hz、200VA、DC24V であること。
- ・自発呼吸との同調性を高めた高性能プロポーショナルバルブを搭載していること。
- ・独自の内部構造によりタービンの酸化による劣化を軽減できる機構を有していること。
- ・挿管から NPPV まで管理することができること。
- ・NPPV はリークポート付き、無しに関わらず使用できる機構を有していること。
- ・本装置の停止、シャットダウン時にスライダーを右に動かしオフにできること。

【画面表示】

- ・画面にショートカットアイコンを表示させ瞬時に機能呼び出すことができること。
- ・画面サイズは 13.3 インチ以上（縦 18×横 29 cm）で大きく見やすい画面であること。
- ・換気設定スクリーンではシミュレーション波形を見ながら換気条件の設定ができること。
- ・ユーザーインターフェイス言語として 20 以上の言語表示が可能であること。
- ・スマートフォンやタブレット端末と同様直観的な操作が可能なこと。
- ・画面をスクリーンショットで保存することができること。
- ・実測値のモニタリング枠を大 4 マス、中 8 マス、小 16 マス以上の表示が可能であること。
- ・カスタマイズした画面をプロファイルし、瞬時に設定を呼び出すことができること。

【アラーム】

- ・2000 件以上のアラーム履歴データを保存することができること。
- ・アラームは重要度・優先度に応じて 3 段階（赤、黄、青）の表示可能であること。
- ・2 週間以上のリアルタイムトレンド（波形、実測等）を保存し分析できる機能を有すること。
- ・トレンドグラフは 1 年間以上のデータを保存できること。

【専用架台】

- ・回路固定の為の脱着可能な支持アームを有すること。
- ・キャスターとロックが取り付けられて、容易に搬送が可能であること。